

# 花 無 心

第 269 号ダイジェスト版 2023 年 7 月下旬発行

ひきこもり家族自助会とやま大地の会(設立 2001 年 3 月)

振込先 北陸労働金庫 富山南支店 普通 3414428 とやま大地の会

## ♪♪ 例会のおしらせ ♪♪



例会は、ミニ講演やグループでの分かち合いの場です。また個別相談会（希望者）も行っています。新型コロナ対策のため、実施について変更可能性もありますので、参加を希望される方は、本会のホームページでの確認をお願いします。

08 月 19 日（第 3 土曜日） 第 270 回例会 13:30 富山市安住町サンシップとやま 701 号室  
福井市やよい会の中嶋良三さんのミニ講演、西見幸雄さんのホルン演奏があります。  
09 月 16 日（第 3 土曜日） 第 271 回例会 13:30 富山市安住町サンシップとやま 501 号室  
10 月 21 日（第 3 土曜日） 第 272 回例会 13:30 富山市安住町サンシップとやま 701 号室  
11 月 18 日（第 3 土曜日） 第 273 回例会 13:30 富山市安住町サンシップとやま 601 号室

\*\*\*\*\*

会費 正会員の 2021 年度からの年会費は 2,000 円。例会参加費無料。（振込料は各自負担です。）  
非会員の方の、2021 年度からの例会参加費 200 円です。

サンシップでは駐車券を 2 階事務所にし、「大地の会」とおっしゃってください。無料になります。

サンフォルテでは駐車券を 1 階受付にし、「大地の会」とおっしゃってください。1 時間無料になります。

◎富山県ひきこもり地域支援センター、最寄りの厚生センター、保健所で相談をしましょう。適切な支援に繋がるよう力を借ります。

◎支援センターに希望すること、親に出来ることを常時募集しています。

◎ご相談があれば、大地の会のホームページからお問い合わせ下さい。

「とやま大地の会」のホームページですが、下記 URL で開設しています。ご覧ください。

<http://toyamadaichinokai.com/>



本会の各事業は、富山県、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

## ♪ 7 月例会報告 ♪

日 時：7 月 15（土）13:30～15:30 サンシップとやま 701 号室

参加者：13 名（男性 7 名 {内体験者 3 名}、女性 6 名 {内体験者 1 名}）のご参加がありました。

例会が始まる前には、保科さんのハーモニカ演奏にあわせ、『ゆりかごの歌』・『海』・『上を向いて歩こう』を口ずさみました。

### I 挨拶と諸連絡（運営委員会）

- ・参加していただきありがとうございます。今月の例会は、豪雨と猛暑で参加を見合わせた方も少なくないようです。
- ・8 月例会にゲストをお招きします。講演 福井の やよい会代表 中嶋良三さんと「こころのサポート事務局」西見幸雄さんのお二人です。
- ・令和 5 年度ひきこもりサポーター養成研修のお知らせ（主催：県心の健康センター）  
R5.10.17（火）13:30～16:00 富山保健所 2 階健康教育室 申込みは各自で行って下さい。

### II いつもの話し合い

前半は全体で近況交流をしました

- ・横浜の居場所を見学して来ました。その資料を回覧します。KHJ でのアンケート結果では、本人達が自分の（安心・安全な）居場所を求めているようだ。ぜひ「居場所づくり」の検討会を作りたいので、ご賛同いただける方は、お知らせください。
- ・県心の健康センターで親子で相談を受けた。いろいろ気付くこともあり、父親の気持ちも理解出来て良い経験だった。

- ・大谷翔平選手の番組で、子ども達へのメッセージに「野球を楽しんで下さい。野球を好きになって下さい。」と言っていた。私は、『ひきこもっている息子との暮らしを楽しんで下さい!』『息子を好きになって下さい。』ととらえ、何か励まされました。
- ・最近考えていることですが、身体と心は密着している!食べ物によって身体も脳も作られている!「食べることは生きること」生きていることは、エネルギーそのものです。
- ・最近、近所でどんどんご主人が亡くなっていく。さみしいと思っている部分と、前向きに考えたいと思っている部分があります。今は家族が健康でいることを大切にしたい。
- ・この会にくることに励まされています。今は(子には)あまり期待しすぎず「なるようになる!」と思うようになっていきます。
- ・親子で、「ひきこもりの相談会」でアドバイザーとして参加した。子は「67才の父の頑張っている姿を見て、自分も頑張れるかな!」と思って外へ出た!と、初めて聴いて嬉しかった。
- ・初めまして、自分は不登校を経験し、今は就職活動中です。よろしく。



全体での近況交流に引き続き、2班に分けていつもの話し合いをしました。

### A班(7名)

- ・(経験者)初参加。中学時代は不登校、部活動には参加していた。高校は登校したが、勉強がわからずきつかった。現在は、バイトをしているが、自分のやりたい仕事を、体調と相談しながら探している。
- ・(経験者)今はA型事業所に行っているが、そろそろ仕事(一般就労)を探そうと考えている。ハローワークに行くと、自分の考えと現実の違いを感じている。なかなか大変。

### B班(6名) 特定の場面や状況において話せない状態の「選択性緘黙」についても話題になりました。

- ・母と息子、気が合うと言われるが、父子の男同士の方が、アウンの呼吸の時もある。
  - ・伝えたいことを、メモ・筆談にする。声が出ないことについては、あせらずに氷を溶かすようにじっくりと時間をかけることが必要だと思います。
  - ・話さずメモで少し意思疎通を図っていた子が、今は何の返答もなく気になります。
  - ・話さない息子と話すきっかけは、二人でファミレスに行ったこと。そこで2時間父子で話した。子がいろいろなことに詳しいことが分かりました
  - ・“ありがとう”“おやすみ”と親から片方向でも声をかけています。歩みよることが必要だと思います。
  - ・子はりっぱな社会人。経済的に自立してないことで子ども扱いしがちになることを自戒している。
  - ・父親は子に厳しかった。なんとか仲良くなって欲しい。
  - ・(経験者)仕事の能力は一般レベルですが、対人面で苦手。障害手帳を持っていなくても働ける場所を見つけない。
- 県内にも「ユニバーサル就労」制度を取り入れている市があります。

### \*ユニバーサル就労とは

「様々な理由により働きたくても働くことができない状態にある全ての人が自ら選択した仕事に従事すること」 出典:「静岡県富士市ユニバーサル就労の推進に関する条例」(H29)

### III その他

- 1 例会では、なかなか十分に自分の話が出来ない。言い足りないことなど日常のあゆみなど体験発表を試みませんか?約 20 分間程度を予定しています。
- 2 投稿欄について

会員の皆様から、“ひきこもりの理解”に関する本の紹介や講演の感想等、募集しています。

### 富山県ひきこもり地域支援センター からのお知らせ

相談時間：月曜日～金曜日 8:30～12:00、13:00～17:00 (要予約)

グループ相談を実施しています。

- ・本人グループ 毎週火曜日 10:00～12:00
- ・親グループ 毎月第2木曜日 14:00～16:00

まずはお電話でご相談ください。電話：076-428-0616

場所：富山県心の健康センター内 〒939-8222 富山市蜷川 459-1

#### IV 高岡つくしの会より（2003年設立）

[8,9月の予定]

月例会：(日時) 8月20日(日) 13:30～、9月10日(日) 13:30～

(会場) 高岡市立博労公民館

\*8月の月例会は、お盆と重なりましたので、1週間後にしました。

おとぎの森定例会：日時 8月9日(水)、26日(土) 14:00～16:00

9月13日(水)、23日(土) 14:00～16:00

(会場) おとぎの森ふれあい館 \*部屋は玄関ポーチに表示

#### V 書籍の紹介

『いのち輝け 子ども・若もの・障害のある人に寄り添って』青木道忠著

発行：福祉のひろば

著者の青木道忠さんには、何年か前に例会で講演をしていただきました。本棚を見ていて、目にとまりもう一度読んでみました。サンシップとやま図書室に開架されている月刊誌『福祉のひろば』に実践活動を紹介した「相談室の窓から」を2007年から毎月連載され一冊にまとめられた本です。再び読み直してみて、青木さんたちの「ネットワークおおさか」の実践や活動に新鮮な驚きを感じます。Sさん(経験者)の素敵な『写真&ことば「23.7」』も掲載されています。(やま)

(\*「相談室の窓から」は現在も連載中)

